



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 659

令和6年10月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

実施中期計画を速やかに策定し、予算・財源の確保を!



全国道路利用者会議「理事会」開催

全国道路利用者会議は、去る9月13日(金)東京都千代田区の「全社協・灘尾ホール」において、「理事会」を開催し、10月10日(木)開催の第74回全国大会の附議事項について審議した。

理事会の開催にあたり、古賀誠会長が挨拶を行い、続いて佐藤信秋会長特別補佐、山本巧道路局長が挨拶を行った。その後、道路局理事会の開催にあたり、田博幸理事(青森県陸奥町)より説明が行われた。続いて、第74回全国大会の附議事項である、役員の一はじめに、第74回全国大会の準備状況について、平井県で開催することについて、杉本博文副会長(福岡県)より提案が承認された。

部改選、要項事項を審議し、要項事項に基づいた決議案を坂本克己副会長(全日本トラック協会)が朗読した。全ての附議事項が原案の通り承認され、全国大会へ附議されることになった。



古賀誠会長挨拶

本日は、理事会にご参加いただき、誠にありがとうございます。また、大変ご多忙の中、を頂いた全国の理事の皆様、国土交通省の山本道路局長に、あらためてお礼を申し上げます。

決議(案)

次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化策について、物価や人件費の高騰も踏まえ、令和6年度補正予算において、5か年加速化策の枠にとらわれないことなど、必要な予算・財源を確保すること
- また、令和6年能登半島地震などを踏まえ、国土強靱化の取組を切れ目なく継続していくため、実施中期計画を速やかに策定し、必要予算・財源を別枠で確保すること
- 一、我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化するため高規格道路のミッシングリンクの解消、重要物流道路の整備推進など、幹線道路ネットワークを強化すること
- 一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度として、事業者向け割引を継続すること
- 一、経済活動の生産性向上やカーボンニュートラル推進を図るため、利用者目線での渋滞対策の実施、道の駅などの休憩施設の機能強化、中継物流拠点の整備及び交通結節機能の強化を推進すること

これらの項目も踏まえ、賃金水準などの上昇に対応する中でも、山積する道路整備の課題に対応し、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること。また、国土強靱化のみならず、我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化する観点からも、公共事業を含む令和6年度補正予算を速やかに編成すること。

令和六年十月十日

全国道路利用者会議
第七十四回全国大会

をはじめ、幹部の皆様方にご出席いただいております。あらためて日頃のご指導とご協力にたいして、敬意とお礼を申し上げます。

ご案内の通り、元日に発生いたしました能登半島地震、8月の台風10号による被害、相変わらず日本列島は、台風・地震・雨等の自然災害に見舞われる毎年であります。

国土強靱化の基本法が改定されました。これからのよい魂を入れていかねばならない大事な時であり、形はできませんけれども、魂であります実施中期計画をできるだけ早く策定していただき、それに伴います財源の確保が、初めからこの国土強靱化の抜本的な改革が実るものだと思います。全国道路利用者会議にとりましても、正念

場を迎えるわけでありますから、道路局と一緒に、まして、全力を尽くして政治的エネルギーを結集していかなくてはならないと思っております。

本日ご出席いただいております全日本トラック協会の坂本会長はじめ、全国ハイヤー・タクシー連合会、日本バス協会、こうした利用者の方々のエネルギーも結集いたしまして、財源確保に全力を尽くしていかねばならないと思っております。

から期待し、お願いを申し上げます。

それではこれから、会議に入らせていただきます。



役員の一部改選(案)

- 〔新選出理事〕
- 北海道・松橋謙一
 - 北海道・日野健一
 - 北海道・平島善久
 - 群馬県・田村利男
 - 神奈川県・佐藤亮一
 - 愛知県名古屋市長・うさぎの
- 〔改選役員〕
- 滋賀県・松田直樹
 - 大阪府・坂田喜信
 - 広島県・坂井康裕
 - 高知県・山本倫世
 - 長崎県・山上広信
 - 熊本県・上田泰弘
 - 特別会員・向井地博史
 - 特別会員・鎌田修治
- 〔新指名常任理事〕
- 北海道・松橋謙一
 - 群馬県・熊川 栄
 - 神奈川県・鈴木祥一
 - 滋賀県・松田直樹
 - 大阪府・坂田喜信
 - 高知県・森本敬一
 - 特別会員・向井地博史

石破内閣発足

10月1日に石破内閣が発足した。国土交通大臣には斉藤鉄夫氏、国土交通副大臣には國場幸之助氏、堂故茂氏、国土交通大臣政務官にはこやもり隆史氏、石橋林太郎氏が、尾崎正直氏が再任された。



斉藤鉄夫 国土交通大臣
前衆議院議員、広島3区、
当選10回、72歳



國場幸之助 国土交通副大臣
前衆議院議員、比例九州、
当選4回、51歳



堂故茂 国土交通副大臣
参議院議員、富山、当選2
回、72歳



こやもり隆史 国土交通大臣政務官
参議院議員、滋賀、当選2
回、58歳



石橋林太郎 国土交通大臣政務官
前衆議院議員、比例中国、
当選1回、46歳



尾崎正直 国土交通大臣政務官
前衆議院議員、高知2区、
当選1回、57歳

“道路総合システムサービス”企業



二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表

特別会員・向井地博史
特別会員・鎌田修治
〔新指名常任理事〕
北海道・松橋謙一
群馬県・熊川 栄
神奈川県・鈴木祥一
滋賀県・松田直樹
大阪府・坂田喜信
高知県・森本敬一
特別会員・向井地博史
敬称略